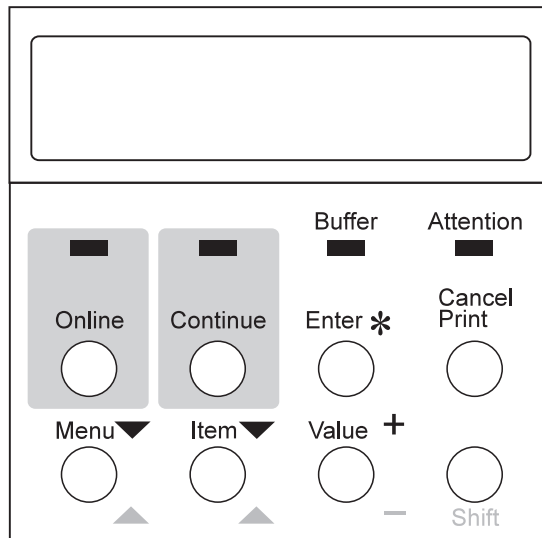


第3章 操作パネルの使用

本章では、InfoPrint 20 の操作パネルの使用法を説明します。操作パネルは、プリンターの上部の左側にあります。操作パネルには、メッセージ表示域、状況表示ライト、および操作員用キーがあります。

メッセージ表示域：
プリンター・メッセージ
およびセットアップ・
メニュー情報を
表示します

キー：印刷を取り消し、
メニューを
ナビゲートし、
プリンターを
オフラインにし、
あるいは
オンラインにします

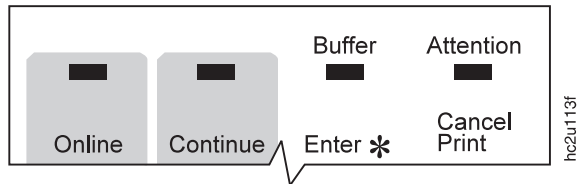


表示ライト：
プリンターの状況
(オンラインまたは
オフラインなど)を
表示します

- 表示ライトについては、20ページの『操作パネルの表示ライトの説明』を参照してください。
- 全メッセージの説明については、195ページの付録C、『プリンター・メッセージ』を参照してください。
- 操作パネルのキーについては、21ページの『操作パネルのキーの使用』および22ページの『メニューのナビゲート』を参照してください。
- 最も一般的な操作パネルの作業のうち、いくつかの概要を25ページの『その他の操作パネル作業』に示してあります。
- すべてのプリンター・メニューの概要については、77ページの第6章、『操作パネル・メニュー』を参照してください。

操作パネルの表示ライトの説明

状況表示ライトは、操作パネルの中央にあります。



表示ライトは、オン、オフ、または明滅のいずれかの状態になります。

表示ライト	状態
オンライン	<p>オン：プリンターはオンラインで、アイドル状態です。</p> <p>明滅：プリンターはオンラインで、データを受け取っているか、データを処理しています。</p> <p>オフ：プリンターはオフラインになっています。プリンターをオフラインにしないと、メニューの設定値の変更はできないことに注意してください。</p>
継続	<p>オン：操作員のアテンションを必要とする状態が存在します。継続キーを押して印刷を継続するか、印刷取消キーを押して印刷を取り消します。(自動継続機能がオンになっている場合、プリンターは、30秒後に自動的に印刷を再開します。詳しくは、85ページの『コウセイメニュー』のジドウケイソク 項目の説明を参照してください。)</p> <p>オフ：プリンターは正常に作動しています。</p>
バッファ	<p>オン：ページまたは部分ページがメモリー内に格納されています。ページが完了すると、そのページが印刷されます。あるいは、部分ページの場合は、(a) 別のジョブが開始されるとき、(b) ポート・タイムアウトが発生するか、または (c) ユーザーが設定キーを押します。</p> <p>オフ：プリンター・メモリー内に格納されているページはありません。</p>
アテンション	<p>明滅：プリンターはアテンションを必要としています。</p> <p>オフ：プリンターは正常に作動しています。</p>

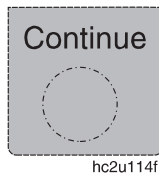
操作パネルのキーの使用

操作パネルのキーによって、プリンターの構成および操作を行うことができます。これらのキーは、操作パネルの下部にあります。

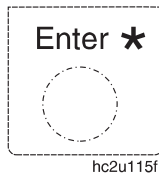


オンライン・キーは、プリンターをオフラインにしたり、再びオンラインに戻す場合に使用します。

注: プリンターをオフラインにしないと、メニューの設定値の変更またはジョブの取り消しはできません。

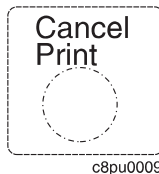


継続キーは、継続表示ライトがオンのときに印刷を継続する場合に使用します。継続表示ライトがオンのときは、操作員のアテンションを必要とする状態が存在します。継続表示ライトがオンで、印刷を継続したくない場合は、印刷取消キーを押して印刷を取り消します。



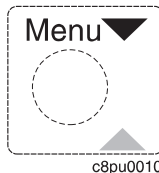
設定キーは、メニュー値を確認する場合に使用します。また、設定キーは、メモリーに格納されている部分ページを印刷する場合にも使用します。(バッファ表示ライトがオンになり、部分ページがメモリー内にあることを示します。)

注: メニュー項目を新しい値に変更する場合は、値がメッセージ表示域に表示されたときに、設定キーを押す必要があります。設定を押すと、アスタリスク(*)が新しい値の隣に表示され、その値がアクティブになったことを示します。



印刷取消 キーは、現行印刷ジョブを取り消す場合に使用します。(印刷取消キーを押した後、現行印刷ジョブが印刷を停止するのにしばらくかかることがあります。)ジョブが取り消されると、プリンターは待ち行列内の次のジョブの印刷を開始します。

注: プリンターがオフラインであるか、継続表示ライトがオンになっていないと、ジョブを取り消すことができません。

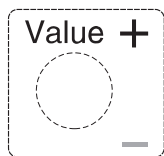


メニュー・キーは、メニュー・リストをスクロールする場合に使用します。リストをスクロールしているときは、メッセージ表示域に現行メニューが表示されません。

注: プリンターをオフラインにしないと、メニューをナビゲートできません。



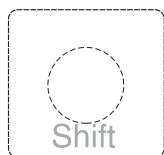
項目 キーは、メッセージ表示域にリストされているメニューの項目のリストをスクロールする場合に使用します。リストをスクロールしているときは、現行の項目と、その項目の現行値 (適用可能な場合) が、メッセージ表示域の、現行メニューの名前のすぐ下に表示されます。



c8pu0012

値 キーは、メニュー項目の許容値のリストをスクロールする場合に使用します。値を 1 つ前方にスクロールする場合は、値キーを 1 回押します。値キーを押したままにすると、リストがさらに速くスクロールされます (特に数値の場合)。

注: 新しい値を選択するには、メッセージ表示域にその値が表示されたときに設定キーを押します。その値の隣にアスタリスク (*) が表示され、その値が現在アクティブであることを示します。



c8pu0013

メニュー、項目、または値キーを使用しているときに、スクロールする順を逆にすることは、シフト・キーを使用します。下にスクロールする代わりに上にスクロールする場合は、両方のキーを同時に押します。

メニューのナビゲート

メニューには、処置メニューと構成メニューの 2 つのタイプがあります。

処置メニューには、実行することができる処置 (たとえば、アクティブ・フォントのリストの印刷やプリンター構成ページの印刷など) のリストが含まれています。処置メニューには、テスト・メニュー、リセット・メニュー、およびマシジョウホウ メニューの 3 つがあります。

処置メニューで作業を行うには、次のようにします。

1. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを押して、希望するメニューを表示します。
3. 項目キーを押して、希望する処置項目を表示します。
4. 設定キーを押して処置を実行します。

処置メニューでの作業の例については、23ページの『プリンター構成ページの印刷』を参照してください。

構成メニューには、プリンターの現行設定値 (たとえば、省略時のフォント、省略時の入力トレイ、および接続機構の構成設定値など) を定義する項目のリストが含まれています。

構成メニューで作業を行うには、次のようにします。

1. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを押して、希望するメニューを表示します。
3. 項目キーを押して、希望する項目を表示します。
4. 値キーを押して希望する値を表示します。

5. 設定キーを押して、設定値を、メッセージ表示域に現在表示されている値に変更します。値が選択されると、その値の隣にアスタリスク (*) が表示されます。

注:

1. 新しい値を選択すると、それを変更するまで、あるいはプリンターの省略時値をリセットするまでその値が選択されたままになります。メニューの設定値は、プリンターの電源が切断されるときは保存されます。
2. 多くの印刷アプリケーションおよびプリンター・ドライバでは、フォントおよび入力トレイなどの値を指定することができます。印刷アプリケーションまたはプリンター・ドライバによって設定された値は、プリンターで設定された値を上書きします。

メニューのロック

メニューをロックするには、設定キーとシフト・キーを同時に押しながら、プリンターの電源を入れてください。メニューがロックされると、ユーザーはメニュー設定値を表示することはできませんが、それらを変更することはできません。メニューがロックされている間、ユーザーは、構成ページおよびデモ・ページの印刷を継続することもできます。

メニューをロックを解除するには、設定キーと項目キーを同時に押しながら、プリンターの電源を入れてください。

プリンター構成ページの印刷

1. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
2. 省略時のトレイにレターサイズまたは A4 サイズの用紙がセットされているか確かめます。詳しくは、58ページの『省略時の入力トレイの選択』を参照してください。
3. メニュー・キーを 1 回押します。メッセージ表示域にテスト・メニューと表示されます。
4. 項目キーを 1 回押します。メッセージ表示域にコウセイページと表示されます。メニューの名前は、最上行に表示され、処置項目は 2 行目に表示されます。
5. 設定キーを押して、構成ページを印刷します。(これには約 1 分かかります。) 次のリストは、プリンター構成ページのサンプルを示しています。

IBM InfoPrint 20 Configuration Page

TEST MENU

CONFIG PAGE
PRINT PS FONTS
PRINT PCL FONTS
PRINT PS DEMO
PRINT PCL DEMO
CONTINUOUS TEST
ONLINE HEX PRT

RESET MENU

RESET PRINTER
FACTORY DEFAULT

PAPER MENU

SOURCE = TRAY 1
TRAY SWITCH = ON
TRAY1 PROT = OFF
TRAY2 PROT = OFF
AUXTRAYPROT = OFF
BLANK PG = PRINT
MANUAL = OFF
AUXSIZE = LET-LEF
TRAY RENUM = OFF

CONFIG MENU

JAMRECOVERY = OFF
AUTOCONTINU = ON
DENSITY = 1
PWRSAV=30 MIN
QUALITY = NORMAL
TONER LOW=STOP

PARALLEL MENU

PERSONALTY = AUTO
B-DI = ON
PORT TIMEOUT = 15

PCL MENU

PAGEPROT = AUTO
COPIES = 1
PAGESIZE = LETTER
EDGE-EDGE = OFF
FORM = 60 LINES
FNTPSCR = INTERNAL
FONTNUM = 0
PT.SIZE = 12.00
PITCH = 10.00
SYMSET = ROMAN-8
AUTO RESET = ON

PS MENU

PAGEPROT = AUTO
COPIES = 1
PRINT ERRS = OFF
EDGE-EDGE = OFF

MACHINE INFO

PAGE COUNT
ERROR LOG
TONER CTR
FUSER CTR

LANGUAGE MENU

LANG = ENGLISH

INSTALLED OPTIONS

TRAY 2
PS
TOTAL MEMORY = 8 MB

AUTOSENSED PAPER

TRAY 1 = LETTER
TRAY 2 = LETTER

PRINTER DETAILS

Type 4320*
Serial Number=XX-XXXXX*
PAGE COUNT = xxx
TONER CTR = xxx
FUSER CTR =xxx
CODE LEVELS
CTL xxxxxx
PCL xxxxxx
PS xxxxxxx

hc2j425f

構成ページには、以下のものがリストされています。

- **メニュー:** そのプリンターで現在活動状態になっているすべてのメニュー設定値。表示されるメニューのリストは、導入しているオプションによって決まります。たとえば、イーサネット接続機構を導入している場合のみ、イーサネット・メニューが表示されます。また、構成ページはメニューおよびオプションを操作パネルに表示される順に表示します。これにより、構成ページをメニュー・マップとして使用することができます。

使用可能な全メニューの説明については、77ページの第6章、『操作パネル・メニュー』を参照してください。

- **取り付け済みのオプション:** ユーザーが取り付けしたオプションおよびメモリー。

重要: 機構を取り付けるたびに、必ず次のようにすることをお勧めします。

- プリンター構成ページを印刷します。次に、Installed Options の下を調べて、プリンターがオプションを認識しており、導入が正常に終了したことを確認してください。
- プリンター・ドライバーを更新し、新しい機構が使用可能であることを示します。(これには、新しいトレイや追加メモリーなどの機構が含まれます。新しいネットワーク・インターフェース・カードを示す必要はありません)。
- **自動検出用紙:** 自動的に用紙サイズを判別することができるトレイにセットされた用紙サイズ。

- プリンターの詳細
 - タイプ: 機械タイプ (4320)。
 - 製造番号: 機械の製造番号。
 - ページ・カウント: プリンターで印刷されたページ数。
 - トナー **CTR**: トナー・カウンターがリセットされてから印刷されたページ数。トナー・カートリッジを交換したときは、トナー・カウントをリセットします。詳しくは、122ページの『マシンジョウホウメニュー』を参照してください。
 - フューザー **CTR**: フューザー・カウンターがリセットされてからフューザーを使って印刷されたページ数。フューザーを交換したときは、フューザー・カウンターをリセットします。詳しくは、122ページの『マシンジョウホウメニュー』を参照してください。
 - コード・レベル: プリンター制御プログラムおよびその他のプログラムのコード・レベル。
 - **CTL**: プリンター制御プログラムのコード・レベル。
 - **PCL**: プリンター PCL コードのコード・レベル。
 - **PS**: プリンター PostScript コードのコード・レベル。

注: ここにリストしたコード・レベルに加えて、構成ページには、他の取り付け済みオプション (たとえば、ネットワーク・インターフェース・カードなど) のコード・レベルがリストされます。

6. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

その他の操作パネル作業

この章の残りの部分には、その他の一般的な操作パネルでの作業のいくつかを実行する方法の例が記載されています。それに加えて、58ページの『一般の用紙取扱い作業』には、操作パネルを使用して、ヨウシメニューの設定値 (たとえば、省略時の入力トレイや省略時の用紙サイズなど) を変更する方法の例が記載されています。175ページの第9章、『プリンター・ネットワーク・アドレスの構成』では、操作パネルから TCP/IP ネットワーク値 (IP アドレス、ゲートウェイ・アドレス、サブネット・マスク、ローカル管理 MAC アドレス) を設定する方法を説明します。

両面印刷または片面印刷をプリンターの省略時値にする

状況:両面印刷ユニットを取り付けてあり、両面印刷または片面印刷をプリンターの省略時値にした
い。

注: 印刷ジョブに設定された値 (印刷アプリケーションまたはプリンター・ドライバーによって) は、ユーザーがプリンターで設定した値を上書きします。印刷ジョブが片面印刷を指定したが、プリンターの省略時値が両面印刷である場合、プリンターは印刷ジョブの設定値を優先し、片面にだけ印刷します。

処置:

1. 表示域にオフラインと表示されるまで、オンライン・キーを押し続けます。
2. 表示域にヨウシメニューと表示されるまで、メニュー・キーを押し続けます。
3. 表示域にリヨウメン=オン* またはリヨウメン=オフと表示されるまで、項目キーを押し続けます。
4. 選択したい新しい値が表示されるまで、値キーを押し続けます。
5. 設定キーを押して新しい設定値を選択します。その値の右側にアスタリスクが表示され、その値がアクティブであることを示します。
6. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

注:

1. ヨウシメニューのバインディング項目により、両面印刷ジョブをどのように印刷したいか指定することができます。バインディングがチョウ (省略時値) に設定されると、ジョブは用紙の長い方の側がバインドされるように印刷します。(縦長の文書の場合は左側でバインド、横長の文書の場合は上側でバインド。) バインディングをタンに設定すると、ジョブは用紙の短い方の側がバインドされるように印刷します。(縦長の文書の場合は上側でバインド、横長の文書の場合は左でバインド。)
2. 両面印刷ユニットを取り付けた場合は、印刷ドライバーを使用して、ジョブのオフセットを要求することもできます。ただし、ジョブが IPDS アプリケーション (PostScript または PCL でないもの) から送られ、用紙幅が 297 mm より短い場合を除き、カスタム用紙をオフセットすることはできません。

印刷ジョブの取り消し

状況: 現在印刷されているジョブを取り消したい。

処置:

1. オンライン・キーを押して、プリンターをオフラインに変えます。
2. 印刷取消キーを押します。現行ジョブが取り消され、プリンターが現行ページを完了した後に待ち行列からそれが除去されます。
3. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

イーサネット・ネットワーク・インターフェース・カード構成ページの印刷

状況: イーサネット・ネットワーク・インターフェース・カードの構成ページを印刷したい。

1. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを 1 回押します。メッセージ表示域にテスト・メニューと表示されます。
3. PRINT EN CONFIG と表示されるまで、項目キーを押し続けます。
4. 設定キーを押します。

5. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。次に、構成ページを印刷します。プリンターは構成ページを印刷するためにオンラインになっていなければなりません。これには約 1 分かかります。

トークンリング・ネットワーク・インターフェース・カード構成ページの印刷

状況: トークンリング・ネットワーク・インターフェース・カードの構成ページを印刷したい。

1. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを 1 回押します。メッセージ表示域にテスト・メニューと表示されます。
3. PRINT TR CONFIG と表示されるまで、項目キーを押し続けます。
4. 設定キーを押します。
5. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。次に、構成ページを印刷します。プリンターは構成ページを印刷するためにオンラインになっていなければなりません。これには約 1 分かかります。

PCL5e フォントのリストの印刷

状況: プリンターに導入されている PCL5e フォントのリストを表示したい。

処置:

1. オンライン・キーを押して、プリンターをオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを押します。表示域にテスト・メニューと表示されます。
3. PCL フォントインサツと表示されるまで、項目キーを押し続けます。
4. 設定キーを押して、PCL5e フォント・リストを印刷します。
5. そのページが印刷されたら、オンライン・キーを押して、プリンターを印刷可能状況に復元します。

PostScript フォントのリストの印刷

状況: プリンターに導入されている PostScript フォントのリストを表示したい。

処置:

1. オンライン・キーを押して、プリンターをオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを押します。表示域にテスト・メニューと表示されます。
3. PS フォントインサツと表示されるまで、項目キーを押し続けます。
4. 設定キーを押して、PostScript フォント・リストを印刷します。
5. そのページが印刷されたら、オンライン・キーを押して、プリンターを印刷可能状況に復元します。

IPDS 常駐フォントのリストの印刷

状況: プリンターにオプションの IPDS SIMM が導入しており、IPDS 常駐フォントのリストを表示したい。

処置:

1. オンライン・キーを押して、プリンターをオフラインに変えます。
2. メニュー・キーを押します。表示域にテスト・メニューと表示されます。
3. IPDS フォントインサツと表示されるまで、項目キーを押し続けます。(この項目は、プリンターに IPDS SIMM が導入されている場合にのみ表示されます。)
4. 設定キーを押して、IPDS 常駐フォント・リストを印刷します。
5. そのページが印刷されたら、オンライン・キーを押して、プリンターを印刷可能状況に復元します。

印刷濃度の調整

状況: 印刷濃度を濃く、あるいは薄くすることにより、印刷を濃く、あるいは薄くしたい。

処置:

1. 表示域にオフラインと表示されるまで、オンライン・キーを押し続けます。
2. 表示域にコウセイメニューと表示されるまで、メニュー・キーを押し続けます。
3. 表示域にトナー・ノード=n* が表示されるまで、項目キーを押し続けます。ここで、n は現在選択されている濃度の値を示します。
4. トナー濃度として割り当てたい値が表示されるまで、値キーを押し続けます。4 が最も濃く、0 が最も薄くなります。
5. 設定キーを押して、新しい濃度を選択します。その値の隣にアスタリスク (*) が表示され、その値がアクティブであることを示します。
6. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

注:

1. 濃度を上げると、文書はより濃く見えますが、トナーをより多く使用するので、トナー・カートリッジで印刷できるイメージの数が減ることになります。
2. トナー濃度を下げると、イメージが鮮明になることがあります。
3. コウセイメニューでヒンシツがエコノに設定されていない限り、濃度はべた塗り部分 (大きな黒い部分) の濃度にほとんど影響を与えません。
4. ヨウシメニューのノード項目は、常にプリンターの濃度設定値を制御します。プリンター・ドライバを使用して、濃度設定値を変更することはできません。

電力節減 (休眠モード) 間隔の変更

状況: プリンターが電源節減モードに入る前の間隔を延長または短縮したい。このモードでは、プリンターはそのシステムのほとんどの電源を切ってしまいます。これにより、エネルギーは節約されますが、次に印刷が要求されたときにウォームアップ時間が余分にかかります。省略時値は 30 分です。

処置:

1. 表示域にオフラインと表示されるまで、オンライン・キーを押し続けます。
2. 表示域にコウセイメニューと表示されるまで、メニュー・キーを押し続けます。
3. 表示域に PWRSAV=30* と表示されるまで、項目 キーを押し続けます。(この値がすでに変更されている場合は、30 以外の数が表示域に表示されます。)
4. 電力節減機構に割り当てたい値 (分数) が表示されるまで、値 キーを押し続けます。プリンターが決して電力節減モードにならないようにしたい場合は、オフを選択します。
5. 設定 キーを押して、新しい電力節減値を選択します。その値の隣にアスタリスク (*) が表示され、その値がアクティブであることを示します。
6. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

表示パネルに表示されている言語の変更

状況: 英語以外の言語で、操作パネル・メッセージおよびメニューを表示したい。

処置:

1. 表示域にオフラインと表示されるまで、オンライン・キーを押し続けます。
2. シフトを押しながら、メニュー・キーを押します。ゲンゴメニューが表示されます。
3. 項目キーを押します。言語がすでに変更されている場合を除き、最初のメニュー項目としてゲンゴ=エイゴ* が表示されます。
4. 選択したい言語が表示されるまで、値キーを押し続けます。
5. 設定キーを押します。その言語の隣にアスタリスク (*) が表示され、その言語がアクティブであることを示します。
6. プリンターを印刷可能状況に復元するには、オンライン・キーを押します。

